

2025 年度臨地実習指導者対象シリーズ研修報告書

第4回臨地実習指導者研修



開催日時 2026年1月26日 14:00~15:30 に開催し、21名が参加しました！

- 研修目的 臨地実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導ができる
- 研修目標 臨地実習指導の実践状況の振り返りを通して、課題を討議することができる
課題について解決策を述べる事ができる

実習指導を振り返ろう

臨地実習で実践してきたことについて振り返りました。嬉しかったこと、困ったことなどを共有しました。



学生がやりたい看護を尊重した。



診療看護師と協力してより
専門的な体験をさせた。



教員が詳しいスケジュールを
提示してくれて、連携しやすかった。



特殊部署は実習期間が短いので
体験学習やクイズ形式の実習を取り入れ、関係性を構築した。

消極的な学生への対応に困った。



学生さんがどうして消極的なのか、
考えをきいてみるといいかもしれません。

肘について指導を受ける態度に、
何と注意していいか悩んだ。



学生さんに、直接は注意しにくいですね！
そんな時は教員に相談して力を合わせましょう！

実習期間が短いため、指導者からも
学生の情報収集が必要だった。



お互いに自己紹介する、学生のどんな情報を知りたいか事前にまとめるなどの準備をしておく、コミュニケーションが円滑にいかも！

グループディスカッションを通してより良い指導を考えました

実習指導が、なぜうまくいったのか、なぜうまくいかなかったのかを考え、自分たちにできる解決策を検討しました！

学生を病棟全体で
育てる風土作り

教員の予定を聞いて、
コミュニケーションをとる

特殊部署ならではの
実習になるよう工夫！

<部署の皆様へ>

学生の実習の感想には、
『楽しい実習だった』
『質問しやすい』
『指導が丁寧』
という意見が多数でした。
いつも学生指導をありがとうございます。
未来の仲間を皆で育てていきましょう！！



研修参加・実習指導、お疲れさまでした！！

